

関東同窓会上原新会長と新体制を応援しましょう！（同期会開催）

2017年6月24日（土）の上田高等学校関東同窓会第56回総会において、我らが同期（65期）の上原昇君（2組）が会長に就任しました。副会長には原田義則君（3）が再任され、任期の3年間の新たな執行部体制が発足しました。総会終了後に、新会長の「就任祝いと激励の同期会」を開催しました。なお、丸山暢久君（4）は副会長を退任し顧問に就任と同時に同窓会本部理事に就きました。

奥さんに「うちの主人の趣味は同窓会」と言わしめるほど、今まで長年にわたり関東同窓会で様々な役職に就いて活躍してきたので、諸先輩からも後輩からも人望厚く、上原君がなるべくして新会長に就任しましたが、今後3年間の重責を思うと、目出度いと同時に、同期生として目に見える形で上原新体制を支えていきたいと考え、次期役員候補が決まった4月20日の幹事会の直後から有志7人、田中由紀子（2）、澤崎健一（3）、成澤文和（4）、櫻田喜貢穂（7）、武澤美佐子（9）、牧野泉（9）、宮原豊（9）が発起人となって「お祝いと激励の会」の準備をしてきました。

5年前に65期が第51回関東同窓会総会実行委員長を担当し、この総会を成功させることができたのも、考えてみれば上原君が20年ほど前から率先垂範して我々同期会を盛り上げてきてくれたお陰で、同期会を楽しみながら集まりにしながら結束させ、この結束の固さが母校同窓会活動に対しても大きな貢献をしているものと、そして今後はその結束力をもって上原君の努力に少しでも報いたいと考えます。

さて、新役員の就任した総会や懇親会のことは、いずれ関東同窓会会報で紹介されるので、ここでは65期出席者について簡単な触れるに留めます。300名を超える総会出席者がおりましたが、65期もまずまずの人数の18名が出席しました。その中には上田から丸山幸雄君（2）、松本から木村和子さん（10）が参加してくれました。翌日に資格取得のための試験を控えていた西村賢治君（9）は総会だけしか出席できないとのことで、校歌斉唱後に飛び入りで「凱歌」斉唱の指揮をとり、上原新会長に力強いエールを送り、大いに盛り上げてくれました。元応援団長の威風をご覧ください。



総会・懇親会終了後は、神保町「中華・川府」に移動し、総会出席者 18 名に更に 8 名が加わり、26 名の参加により同期会を開催。上田六五会を代表して上田から駆け付けてくれた布施修一郎君（6）に乾杯の発声をお願いし、その後多くの方からお祝いと激励と感謝のスピーチをしてもらい、櫻田君に中締めしてもらいました。なお、発起人の田中さんと牧野泉君、また出席予定だった宮澤憲一君（10）が急用のために参加できませんでした。

次は関東同窓会の新年会になるか、次年度の総会になるか、あるいは 65 期による上田・関東の合同同期会となるか、今後の様々な催しを通して、盛り上げていくことが上原新体制を支援することになるのだらうと思います。

終了後に店の前で写した集合写真をご覧ください。前列左から岩崎ひとみ（1）、木村、沓掛文夫（3）、成澤、上原、丸山（暢）、武澤、柳澤光美（3）。後列左から西澤省悟（7）、牧野泰晴（1）、折井正博（5）、神宮進（10）、岩崎和雄（11）、小宮山豊（2）、布施、丸山（幸）、塩川明男（6）、澤崎、原田、佐藤徹郎（7）、林長人（2）、保屋野良治（9）、関賢治（2）、櫻田、宮原、赤尾晴夫（9）（敬称略）。



その後は、神保町駅近くのカラオケ店「コート・ダジュール」で岩崎ひとみさんの「上田慕情」をはじめ、各々得意の「のど自慢」をした後は、更に少人数で夜の巷に消えて行った人もいたようです。（17年6月25日、宮原豊 記）